



連絡用無線 充電電池 (2本入り)

取扱説明書

WB-1200-2

※ この電池は、当社の以下の機器専用の単3形充電式ニッケル水素電池です。

ワイヤレスガイド

携帯型送信機 : WM-1100

ハンドマイク型送信機 : WM-1120

携帯型受信機 : WT-1100

携帯型受信機 : WT-1101-C11C13

携帯型受信機 : WT-1101-C12C14

※ 電池の入れかたは、各機器に付属の取扱説明書をお読みください。

※ 充電のしかたは、以下の充電器に付属の取扱説明書をお読みください。

ワイヤレスガイド用充電器 : BC-1100-12

ワイヤレスガイド用充電器 : BC-1100-4

連絡用無線システム充電器 : BC-1000A-6

連絡用無線システム 携帯機 : WF-101

■ 安全上のご注意

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

異常が起きたら使用を中止する

次の場合、機器の使用を中止して電池を取り出し、火気から遠ざけてください。

そのまま使用すると、発火・破裂の原因となります。

- 液もれ、変色、変形、損傷があるとき
- 煙が出ている、変なにおいがするとき

分解、改造をしない

電池を変形・改造したり、直接はんだ付けしたりすると、安全機構や保護装置が損なわれ、発火・破裂・漏液の原因となります。

端子を金属類でショートさせない

プラス(+)とマイナス(-)端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、金属性のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。

加熱したり、火の中に入れたりしない

ガス排出弁や安全機構が損なわれ、発火・破裂の原因となります。

水にぬらさない

水につけたり、端子部分をぬらしたりしないでください。腐食により、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。

使用環境温度に注意する

火のそばや炎天下の車中など(60℃以上になるところ)での使用・保管・放置はしないでください。

高温になると、安全機構や保護装置が損なわれ、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。

充電するときは、指定の充電器を使用する

指定以外の充電器を使用すると、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。

指定外の機器に使用しない

異常な電流が流れて、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

大きな衝撃を与えない

落としたり、ぶつけたりしないでください。

衝撃により、安全機構や保護装置が損なわれ、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。

電池内部の液が付いたら、洗い流す

液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。きれいな水で洗い流し、ただちに医師にご相談ください。

皮膚・衣服に付いたときは、皮膚に傷害をおこす恐れがあります。きれいな水で洗い流してください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

充電時間に注意する

次の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。

そのまま続けて充電すると、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。

● 充電器 BC-1000A-6 を使用する場合 : 2 時間

● 充電器 BC-1100-4 または BC-1100-12 を使用する場合 : 6 時間

注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

満充電となった電池を繰り返し充電しない

以下のことを守らないと、過充電による電池の劣化、液もれにより、けがの原因となることがあります。

● 電池は容量を使い切ってから充電してください。(1回の充電による電池持続時間は、お使いになる機器の取扱説明書を参照してください。)

● 電池残量表示機能のある機器については、バッテリーチェックランプが赤くなってから充電してください。

● 短時間の使用で頻繁に充電しないでください。

● 満充電となった電池を繰り返し充電しないでください。

■ ニッケル水素電池のリサイクル



ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください

この充電電池は、ニッケル水素電池です。ニッケル水素電池はリサイクルが可能な、貴重な資源です。

電池の交換および使用済み製品の廃棄に際しては、電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。使用済みの電池は、捨てないで、お買い上げ店または当社営業所へ返却してください。

■ 使用上のご注意

● お買い上げ後、初めての使用や長期間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。

● 電池の充電は、ご使用の直前か前日に行ってください。

※ 充電後、長期間放置すると自然に放電するので、使用できる時間が短くなる場合があります。

● 極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下し、使用できる時間が短くなります。

また、電池の寿命も短くなります。常温(20±5℃)でのご使用をおすすめします。

10℃以下で使用すると、電池の使用可能時間が著しく短くなります。

● 使用直後は高温になることがあります。電池を取り外すときは、マイクの使用を中止し、電池の温度が下がってから行ってください。

● 過放電状態になると、充電しても使えなくなることがあります。長期間使用しないときは、半年に1回の割合で5分程度充電してください。

● 電池を使用しないときは、マイクから取り出し、-20～+30℃で湿気のない場所に保管してください。

● 満充電に近い状態での保管は避けてください。ほぼ使い切った状態での保管をおすすめします。

■ 仕様

公称電圧	DC1.2V
公称容量	最小 1000 mAh
使用温度範囲	-5～+40℃(充電時は0～40℃)
使用湿度範囲	30～85% RH
寸法	φ14.2×50.2(長さ)mm
質量	30g(1本あたり)

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

133-05-00038-00

TOA 株式会社